

# PISA 2003の結果を受けた今後の取組

## 我が国の学力の状況

我が国の学力は国際的に見て上位にあるが、読解力の低下など、最上位(世界トップレベル)とは言えない状況

## 基本的な方向性

小・中・高等学校を通じて、基礎・基本を徹底するとともに、思考力、判断力等を含む「確かな学力」を育成し、世界トップレベルの学力を目指す

## 今後の取組

### 各学校・各教育委員会

小・中・高等学校を通じて、児童生徒の学習状況や教育課程及び指導の実施状況について自己評価を実施し、取組を改善。

少人数・習熟度別指導や発展的・補充的な指導などを一層充実し、授業を改善。

学ぶ意欲を向上させるため、実生活等と関連付けた指導を推進。

読解力の向上を図るため、「朝の読書」など読書活動等を推進。

### 文部科学省

< 当面の対応 >

指導資料の作成

- ・各学校や各教育委員会が調査結果に基づき自己評価や授業改善を行うための指導資料を速やかに作成

「読解力向上プログラム(仮称)」の策定

(平成17年夏頃まで)

< 中教審における検討の推進 >

全国的な学力調査の実施

- ・実施内容や方法等について検討  
(平成17年秋頃までにとりまとめ)

学習指導要領の見直し

- ・到達目標の明確化、義務教育制度の弾力化に対応した教育課程の在り方について検討  
(平成18年度末を目途)